

事例から学ぶ 職員不祥事防止とコンプライアンス対策

－ 犯罪行為から不適切言動まで －

コンプライアンスとは何でしょうか？法令遵守と訳されますが、本当の意味は「法令遵守はもちろん企業が自主的に社会倫理に沿った企業運営をすること」を意味します。しかし、コンプライアンス違反は、犯罪行為から不適切な言動まで多岐に亘り、その遵守管理はどの企業でも苦労しています。介護事業では介護保険関係法令違反、虐待、身体拘束、個人情報漏洩、重過失事故、不適切なケアに至るまで、広範囲なコンプライアンス管理を求められます。職員に「法律・規則を守るのは当たり前」と言っても守られませんし、職場風土を乱す不適切言動にはその基準すら明確でなく管理が難しいのが現状です。本セミナーでは、コンプライアンスの意味をきちんと理解し、違反事例からコンプライアンス管理を行うための手法をご紹介します。

セミナーの概要

《1》コンプライアンス違反とは？

1. コンプライアンスと法律・倫理規範
2. コンプライアンス違反行為と罰則
 - ・犯罪行為・不法行為・契約違反・就業規則違反
 - ・社会倫理に反する行為・職業倫理に反する行為
3. コンプライアンスレベルと管理手法
4. 不適切なケア・不適切な言動への指導管理体制

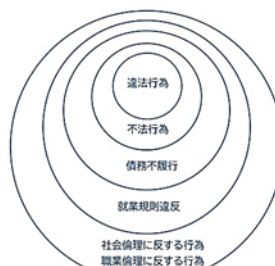
《2》事例から学ぶコンプライアンス管理のポイント

- ・会社資金と利用者の金銭の横領事件で職員が刑事告発
- ・業務上過失事故で職員と管理者を家族が刑事告訴
- ・虐待と身体拘束で家族が警察に通報し職員が逮捕
- ・「虐待が犯罪だとは知らなかった」と言った職員
- ・「認知症利用者の人格を貶めた」と市から虐待認定
- ・「パワハラを放置した」と労働局に訴えた派遣社員
- ・ヘルパーが利用者から性被害を受け家族が会社に賠償請求
- ・事故の補償でヘルパー派遣し自己負担分を免除した

★ご参加の方は事例をご一読の上ご参加下さい

➔<http://tiny.cc/ft63001>

2. コンプライアンスと法律・規則との関係



違反行為	法令違反	不法行為	契約違反	就業規則違反
虐待行為	○	○	○	○
身体拘束	○	○	○	○
重過失事故	△	○	○	○
軽過失事故	×	○	○	×
セクハラ行為	△	△	—	○
パワハラ行為	△	△	—	○
個人情報漏洩	△	○	○	○
不適切なケア	—	—	—	△
不適切な言動	—	—	—	△

● 不適切な言動への法人対応をルール化

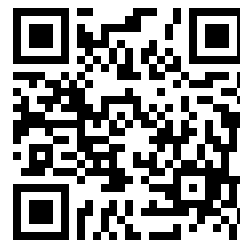
不適切な言動への指導報告書	○職場のリーダーが直接把握した言動について管理者に報告の上、指導を行い指導報告書を本部総務部へ報告
総務部判断による委員会報告	○同様の問題がある言動について複数回の指導があった場合、報告書に複数回の指導である旨を表記し、総務部へ提出。該当職員の職場からの排除が緊急性が高い場合は、別途口頭で報告の事。
コンプライアンス委員会での協議	○複数回の指導による改善の可能性が低いと判断した事実もしくは、緊急性を要すると判断される事実を、コンプライアンス委員会もしくはリスクマネジメント委員会に報告する。事故や不祥事の回避のための緊急性について、判断できない場合は役員会に判断を任せるものとする。
委員会による役員会提言	○両委員会とも改善の可能性と緊急対応性の2つの観点から、職員の現場配置の変更を判断して、役員会に提言を行う。事故や虐待の回避のため緊急性がある場合は対応手段も提言。
配置転換など役員会決定	○委員会の提言を受け、役員会は職員の処遇について役員会で決定する。特に事故や虐待などの回避の必要性がある場合は、自宅待機などの仮処分決定も役員会で決定する。

■職員の不適切行為とは
直接就業規則違反には該当しないものの、その恐れがある場合もしくは、事故・虐待と利用者や家族のクレームにつながる行為。
①虐待や利用者の事故につながる可能性がある言動
②職場のモラルを低下させる言動

安全介護セミナー開催要領

- 開催日時：2月3日 13:30～15:30
- 講師：株式会社安全な介護 代表 山田滋
- 受講方法：Zoomによるオンライン受講
- 提供資料：テキスト（手持ち資料）・お役立ちツール
- 申し込み方法：右記QRコードより申込フォームを入力。
又は、申込書にご記入のうえ、011-207-2523までFAXでのお申込みか、info@officebrain.co.jpまで裏面必要事項をご記入のうえ、メールでお申込みください。
後日、ZOOMのURLが届きます

申込フォーム



セミナーに関するお問い合わせは

有限会社オフィスブレイン 事務局

mail:info@officebrain.co.jp TEL:011-207-2522

職員不祥事防止とコンプライアンス対策 セミナー参加申込書

宛 先

令和 年 月 日

有限会社オフィスブレイン

送付枚数：1枚（本紙のみ）

担当者：佐々木

FAX番号：011-207-2523

※ 日付・下記をご記入の上、本紙のみご送信ください。

必要事項

法人名・施設名・住所・電話番号・参加者名（複数で受ける場合は全員分）
・役職・E-mailとなっておりますのでよろしくお願いいたします

法人名		施設名	
住 所	〒	電話番号	
参加者名①		役 職	
アドレス			
参加者名②		役 職	
アドレス			
参加者名③		役 職	
アドレス			

<お客様情報のお取り扱いについて>

ご記入いただきました内容は、オフィスブレインからの各種商品・サービスのご案内、及び各種情報提供・運営管理に活用させていただきますのでご了承ください。